

展示・話す・聞く・生き方・活動

コ-ヒ-豆に なりたい



大川理恵

コーヒー豆は、産地、焙煎の方法などの違いで様々な味を楽しませてくれます。
多様な在り方が許されるコーヒー豆を私の生き方とリンクさせました。

2022年4月25日(月)～5月15日(日)

※5月1日(日)は休館

平日 11～15時

土日祝 13～17時

会場：PAAC 平和通りアートセンター

愛媛県松山市平和通 1-1-2

(物語カフェ かまどねこ 2階)



Google map

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。

入場無料

主催

PAAC 平和通りアートセンター

問い合わせ

paac.matsuyama@gmail.com



プロフィール 大川理恵

1973年生まれ。高知大学 教育学部 特設教科（美術・工芸）教員養成課程卒業。えひめこどもの城 児童厚生員として勤務を経て、3年8カ月に及ぶエジプトでの青年海外協力隊活動を経験。帰国後に地元愛媛県で造形教室『創造アトリエ あぶりこっと』を設立。造形教室に加え、受験生のデッサンレッスン、フリースクールでの講師なども務める。自宅に隣接している納屋を無料開放して『子どもの居場所&みんなの寄り道（こどもん）』を開催。2020年から Save Yemen Babies の活動も行う。

スリランカでの写真



Save Yemen Babies

イエメンは、コーヒーの発祥の地と言われています。

この国のモカ港を出発点にして、世界にコーヒーは広がっていきました。しかし、そういった輝かしい歴史があるにもかかわらず、今、この国では、内戦状態が続き、豆の輸出が困難な状況にあります。一人当たりの GDP によると、イエメンは、449ドルという、世界でワースト5位です。

2020年5月、コロナ禍の時、日本在住イエメン難民の妊婦さんから、生活資金が足りないので自宅出産を考えている。どうしたらいいのでしょうか？という相談がありました。そこで、彼女の出産費用を捻出するためにイエメンコーヒーを販売したことをきっかけに“Save Yemen Babies”は、歩み始めました。



<https://artapricot.thebase.in>



オンライン配信も
行います

<https://bit.ly/3Lk9T6U>



関連プログラム

「大川さんと一緒に話そう・考えよう」

ファシリテーター：大川理恵

会場：PAAC 平和通りアートセンター

各日 15～16時 参加無料・予約不要

4月30日（土）「イエメンのコーヒーについて」世界を知ると見える風景

5月3日（火・祝）「美術教室について」創造アトリエ あぶりこっと創立記念日

5月5日（木・祝）「利きコーヒー大会」これかな？あれかな？味覚から原産地を想う

5月7日（土）「Peace of Memory/Rie Okawa」写真を見ながら個人史を紐解く

5月14日（土）「コーヒー豆の新しい形/ガリバー旅行記」一粒の軌跡が作り出す人間の姿

コーヒー豆時計

コーヒー豆の産地の大部分は、情勢不安定な所です。みなさんの家にあるコーヒー豆のカスを持ってきて頂き、この瓶に入れてください。最終日に木枠と組み合わせて、巨大なコーヒー豆の時計にします。その日をきっかけに、皆さんと一緒に平和の時を刻みたいです。

